

地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な構想

岡山県

1. 地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な方針

岡山県は、世界でも有数のものづくりの拠点である水島を擁し、各地の加工組立産業をはじめ、繊維や耐火物などの地場産業、岡山市・倉敷市という県南の大消費地を持つサービス業、卸売・小売業などの多様な産業が集積している。

また、農林水産業では、温暖な気候風土のもと、桃やマスカットに代表されるくだもの、吉備高原や蒜山で収穫される野菜類、乳製品、瀬戸内海の高産物、あるいは中国山地の木材・林産物など豊かで特徴ある資源に恵まれており、これらを用いた加工食品や製造品が様々な形で開発し、販売されている。

加えて、古代より吉備の国として栄え、文化資源・観光資源が県内随所に存在しており、平成19年度は、本県の有するこうした観光資源を全国にPRするため、JR6社とタイアップして「岡山デスティネーションキャンペーン」を開催したところである。

一方、県内の産業構造を見ると、製造業が28.8%、サービス業が18.0%、卸売・小売業が10.0%を占めているが、これら業種のうち従業員29人以下の中小企業は、製造業が86.4%、サービス業が95.7%、卸売・小売業が96.8%となっており、中小企業の競争力強化は、本県経済の発展に欠くことのできない重要な課題である。

本県では、平成19年度から、夢と希望にあふれる「快適生活県おかやま」の実現のため、2020年頃を展望した長期構想とその実現のための5カ年の中期行動計画からなる「新おかやま夢づくりプラン」をスタートさせた。このプランでは、「産業と交流の岡山」の創造を基本戦略の一つとして、地域産業の育成、新産業の創出等に取り組むこととしている。

こうした中で、中小企業振興施策の推進にあたっては、新分野開拓や新商品の開発に挑戦する旺盛な企業家精神を発揮しながら、様々な連携によって戦略的に様々な資源を活用し成長するフロンティア企業の創出を通じて、活力あふれる産業づくりを進めることを基本目標とし、民間の主体的な取組を前提としながら、国や市町村、産業支援団体と連携し、「やる気」のある企業や創業者を積極的に支援していく必要がある。

このためにも、本県の有する地域産業資源を有効に活用し、事業化にチャレンジする取組を一層推進していくこととする。

2. 地域産業資源の内容

本県において、その産業資源を活用した中小企業による事業を促進する意義があると考えられる資源は以下のとおりである。

(1) 農林水産物

名称	地域産業資源に係る地域
桃	県全域
ぶどう	県全域
ヤマブドウ	真庭市
梨	県全域
イチジク	笠岡市
	和気町
いちご	岡山市
	笠岡市
りんご	和気町
すもも	和気町
ブルーベリー	吉備中央町、真庭市
足守メロン	岡山市
柿	岡山市
	津山市
オリーブ	瀬戸内市
ソリダゴ	真庭市
クレマチス	真庭市
ばら	県全域
スイートピー	岡山市、倉敷市
洋ラン	県全域
米 (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
はくさい (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
キャベツ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
レタス (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
ほうれんそう (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
こまつな (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
ねぎ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
たまねぎ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
アスパラガス (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
しゅんぎく (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
にら (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
ブロッコリー (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
カリフラワー (おかやま有機無農薬農産物)	県全域

名称	地域産業資源に係る地域
パセリ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
かぼちゃ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
えだまめ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
トマト (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
ピーマン (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
きゅうり (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
なす (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
ししとう (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
さやいんげん (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
さやえんどう (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
さつまいも (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
ばれいしょ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
さといも (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
にんじん (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
だいこん (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
かぶ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
にんにく (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
やまのいも (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
チンゲンサイ (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
みずな (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
べんりな (おかやま有機無農薬農産物)	県全域
なす	県全域
トマト	県全域
大根	県全域
ごぼう	県全域
しいたけ	県全域
黄ニラ	県全域
にんじん	倉敷市
はくさい	県全域
レンコン	県全域
レタス	県全域
きゅうり	県全域
山の芋	県全域
アスパラガス	県全域
岡山県産米	県全域
黒大豆	県全域

名称	地域産業資源に係る地域
大豆	県全域
小豆	県全域
そば	真庭市
	井原市
い草	倉敷市、早島町
おかやま和牛肉	岡山市、倉敷市、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、赤磐市、真庭市、美作市、和気町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町、吉備中央町、新庄村
牛肉	岡山市、倉敷市、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、赤磐市、真庭市、美作市、和気町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町、吉備中央町、新庄村
蒜山ジャージー牛	真庭市
蒜山ジャージー牛乳	真庭市
生乳	岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、矢掛町、里庄町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町、吉備中央町、新庄村、西粟倉村
おかやま黒豚	津山市、美咲町、奈義町
	井原市
豚肉	岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、赤磐市、真庭市、美作市、和気町、奈義町、美咲町、吉備中央町、新庄村
おかやま地どり	津山市、高梁市、鏡野町、美咲町、吉備中央町
鶏肉	岡山市、倉敷市、津山市、高梁市、新見市、真庭市、鏡野町、美咲町、吉備中央町
鶏卵	岡山市、倉敷市、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町、吉備中央町、
猪肉	新見市
岡山カキ	備前市、瀬戸内市、浅口市、笠岡市
下津井たこ	倉敷市
鯖	岡山市、倉敷市、玉野市、笠岡市、備前市、瀬戸内市、浅口市
あなご	岡山市、倉敷市、玉野市、笠岡市、備前市、瀬戸内市、浅口市
竹	倉敷市
竹の子	県全域

(2) 鋳工業品又は鋳工業品の生産に係る技術

名称	地域産業資源に係る地域
繊維生地 (繊維製品)	県全域
アパレル製品 (繊維製品)	県全域
糸 (繊維製品)	県全域
網 (繊維製品)	県全域
網 (繊維製品)	県全域
自動車部品	岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、矢掛町、里庄町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町、吉備中央町

名称	地域産業資源に係る地域
船舶部品	岡山市、玉野市、倉敷市、備前市、瀬戸内市、浅口市、笠岡市
航空機部品	岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、矢掛町、里庄町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町、吉備中央町
ステンレス製品	津山市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、美咲町
耐火物(耐火煉瓦、クレー)製品	備前市
岡山市の旭川の水	岡山市
万成石	岡山市
備前焼	備前市、和気町、瀬戸内市、岡山市
虫明焼	瀬戸内市
備前刀	瀬戸内市
勝山竹細工	真庭市
郷原漆器	真庭市
撫川うちわ	岡山市
いぐさ製品	倉敷市、早島町
麦藁帽子	倉敷市、笠岡市、浅口市
美作材	津山市、高梁市、新見市、真庭市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町、新庄村、西粟倉村
美作材を用いた家具・玩具	西粟倉村、美作市、津山市、真庭市、奈義町、鏡野町、勝央町、新庄村
蒜山ジャージー乳製品	真庭市
手延べそうめん	浅口市、矢掛町
手延べうどん	浅口市、矢掛町
笠岡ラーメン	笠岡市
テンペ	岡山市、備前市、倉敷市、高梁市、津山市、笠岡市、鏡野町、勝央町、矢掛町
岡山の清酒	岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、里庄町、鏡野町、吉備中央町
醤油	県全域
みそ	県全域
岡山のり	岡山市・玉野市・倉敷市・笠岡市

(3) 文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の観光資源

名称	地域産業資源に係る地域
吉備津神社	岡山市
最上稲荷	岡山市
閑谷学校	備前市
八塔寺	備前市
矢掛本陣	矢掛町

名称	地域産業資源に係る地域
吉川八幡宮本殿	吉備中央町
加茂川歴史民俗資料館	吉備中央町
加茂大祭	吉備中央町
吉備路	岡山市、総社市
大賀ハス	岡山市
鷲羽山	倉敷市
高梁川	倉敷市、井原市、総社市、高梁市、新見市、矢掛町
笠岡諸島	笠岡市
鬼ヶ嶽	井原市
吉備路風土記の丘	岡山市、総社市
醍醐桜	真庭市
蒜山高原	真庭市
備中鐘乳穴	真庭市
神庭の滝	真庭市
北庄の棚田	久米南町
上初めの棚田	久米南町
大井和西棚田	美咲町
小山の棚田	美咲町
湯原温泉	真庭市
湯郷温泉	美作市
奥津温泉	鏡野町
和気鵜飼谷温泉	和気町
雄町の冷泉	岡山市
塩釜の冷泉	真庭市
岩井の冷泉	鏡野町
後楽園	岡山市
岡山カルチャーゾーン	岡山市
倉敷の町並み	倉敷市
渋川海水浴場	玉野市
勝山町並み保存地区	真庭市
武蔵の里	美作市
藤公園	和気町
まきばの館	美咲町
岡崎嘉平太記念館	吉備中央町
吉備高原都市	吉備中央町
桃園	県全域
ぶどう園	県全域

名称	地域産業資源に係る地域
ブルーベリー園	吉備中央町、真庭市
オリーブ園	瀬戸内市
田園	県全域
倉敷帆布の製造展示所	倉敷市
ジーンズの製造展示所	倉敷市
	井原市
備前焼の窯元	備前市、和気町、瀬戸内市、岡山市
虫明焼の窯元	瀬戸内市
備前刀の見学展示施設	瀬戸内市
岡山の清酒の蔵元(製造展示所)	岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、里庄町、鏡野町、吉備中央町

3. 地域産業資源を用いて行う地域産業資源活用事業を促進することにより当該地域産業資源に係る地域の経済の活性化を推進する方策

1. 個別地域産業資源に関する施策

- ・「ミクロものづくり岡山」創成事業

県内の優秀な精密生産技術の集積を生かし、関連企業、支援機関等からなるネットワークの強化、岡山ならではの技術を創出する研究開発の推進等により、ものづくりの高度化を支援するとともに、ミクロものづくり岡山のブランド化を図り、本格的な産業クラスターの形成を進める。

- ・繊維産業ルネサンスプロジェクト

本県に集積している繊維ものづくり技術を生かし、企業連携、産学官連携を一層強化しながら、ジーンズから宇宙航空素材までを見据えた新技術・新素材の開発や、人材育成、販路開拓等を総合的に推進し、全国有数の地場産業である本県の繊維産業を伝統分野から高度先端分野まで幅広く対応できる高付加価値産業へと飛躍させる取り組みを行う。

- 1) 岡山県繊維産業連携強化推進事業
- 2) 地域資源活用販路開拓等支援事業
- 3) 地場企業人材育成支援事業

- ・耐火物産業の活性化

我が国最大の産地である耐火物産業について、岡山セラミックスセンターを核として、新たな高付加価値製品の開発、環境・リサイクル分野での新技術開発及び製造プロセスの技術革新等を図り、新分野開拓を促進する。

- ・地域産業クラスターの形成

津山地域でのステンレス加工や食品加工等、倉敷地域での医療・福祉、エコ・環境等への取組など、地域の特色ある資源を活用した各地域の産業クラスターの形成を支援する。

- ・観光・岡山のブランド戦略の推進

「観光・岡山ブランド」戦略会議から提案のあった「観光・岡山ブランド」選定品目とそのPR策に基づき、本県のイメージアップを図るため、効果的に全国に情報発信する事業を展開する。

「観光・岡山ブランド」選定品目

- 観光地 「倉敷」「後樂園」「吉備路」「蒜山高原」
- 食 「おかやま黒まめ」「地酒」「あなご」「黄にら」
- 特産品 「備前焼」「ジーンズ」「倉敷帆布」

- ・岡山ブランド農林水産物の推進

これまでにブランド農林水産物として、白桃やマスカット、ピオーネの他、ジャージー牛乳や岡山カキなど13品目を指定して、首都圏など大消費地での販売・PRの強化に取り組んでいる。

- ・農林水産業の6次産業化

生産者が生産のみならず加工、流通、販売までを一貫して取り組む6次産業化を推進するため、デザイン研修会、商談会の開催をはじめ商品開発の指導や販路づくりなどを積極的に支援する。

2. 関連する施策

岡山県においては、中小企業による地域産業資源を活用した事業を促進し、地域経済の活性化を図るため、以下の中小企業支援施策を実施する。

金融面での施策

・中小企業者向け融資制度

金融機関及び岡山県信用保証協会又は(財)岡山県産業振興財団の協力を得て、単県融資制度を運用し、県内中小企業者に対する金融の円滑化を図る。

・中小企業高度化資金の貸付

中小企業者が経営体質の改善や環境変化への対応を図るために、共同して工業団地、卸団地、共同店舗、アーケードなどを建設する事業や第三セクターなどが地域の中小企業者を支援する事業に対して、独立行政法人中小企業基盤整備機構法に基づき、県（又は中小企業基盤整備機構）が、長期・低利資金の貸し付けを行うとともに、計画段階から事業実施後も診断・助言等を行う。

経営指導の強化

・県中小企業支援センター事業

新規創業や中小企業の経営革新を推進するため、県下一円を区域とする県中小企業支援センターが、中小企業者等の様々な課題に対応するワンストップサービス窓口として、各種支援事業を行う。

・経営改善普及事業

商工会・商工会議所等に経営指導員等を設置し、小規模事業者のための経営相談、金融、創業支援・経営革新支援等を行う。

経営革新の促進

・中小企業経営革新支援事業

今日的な経営課題にチャレンジするため、自らの創意・工夫を活かし、新商品・新技術開発や新分野進出等の経営革新に取り組む中小企業に対して、「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」に基づく経営革新計画の承認を行い、長期低利融資の活用や計画承認企業のフォローアップなどの支援を行う。

また、他の模範となる実績を達成した企業に対し「経営革新大賞」を授与するとともに、チャレンジ企業支援ネットにより継続して多面的な支援を行うなど、県内中小企業の経営革新の促進を図る。

経営革新承認企業に対する主な支援策

・中小企業経営革新支援対策費補助金

承認を受けた経営革新計画に基づき新製品や新技術の開発、新たな販路開拓等に取り組む中小企業に対し、それらに要する経費の一部を補助する。

・政府系金融機関の長期低利融資

設備投資、長期運転資金について、一定の要件を満たせば、政府系金融機関から低利融資が受けられる。

・中小企業経営革新等支援資金

設備資金、運転資金について、無担保、第三者保証人不要で融資が受けられる。

・税制の優遇措置

設備投資減税、同族会社に対する留保金課税の停止。

企業連携の促進

・経営革新ネットワーク支援事業

経営革新計画承認企業を中心とした企業間連携・水平的なネットワークの形成を支援することで、個々の中小企業のポテンシャルを引き出し、取引先の拡大、新商品・新技術の共同開発を促進するとともに、企業の垣根を越えた人的交流や信頼関係を構築し、個々の中小企業のさらなる経営革新や県内中小企業の競争力向上の実現を図る。

県中小企業支援センターに新たにコーディネータを配置し、交流会の開催をはじめ、研究会の運営によるグループ化や個々のグループの連携活動等の支援を行う。

・各種商談会等の開催

県内中小企業の安定的な仕事量の確保、新規取引先開拓を図るため、全国から招聘した発注企業と県内下請中小企業を集めた商談会を県内で開催するとともに、県外の大手企業との製品展示商談会を現地で開催する。

・ベンチャースクラム推進事業

おかやまインキュベータ協議会の会員であるインキュベーション施設の入居企業を中心として、広域的な製品展示会や商談会等を開催し、受注機会の拡大や企業間の連携を推進する。

技術支援（産学官連携による研究開発支援）

・産学官連携による岡山版産業クラスターの形成

「超精密生産技術」、「医療・福祉・健康関連」、「バイオ関連」、「環境関連」のものづくり重点4分野を中心として、産学官連携により、新製品・新技術を生み出す岡山版産業クラスターの形成に取り組む。

（産学官連携組織とその主な開発商品）

連携組織名（設立）	主な開発商品
おかやま食料産業クラスター協議会（H17.11）	五黒まるやか酢、黒々茶など （バイオアクティブおかやま開発商品）
ハートフルビジネスおかやま（H15.10）	ベッドマットス、トイレ用手すりなど
岡山バイオマスプラスチック研究会（H16.5）	ポリ乳酸製トレイ・紐製品・ TENT など
ミクロものづくり岡山推進協議会（H16.8）	マグネシウム合金製携帯電話ボディなど
メディカルテクノおかやま（H17.4）	人工肛門装着用カッターなど
おかやま木質バイオエタノール研究会（H18.8）	木材原料からのエタノール製造事業化を研究中
循環資源活用推進研究会（H18.4）	循環資源利活用のための技術開発を研究中

・医療産業クラスターの形成（メディカルテクノバレー構想の推進）

県内大学の医療系ニーズ及びシーズと、県内理工系大学の技術シーズや県内ものづくり企業の技術を連携・融合することにより、医療技術の高度化を進めながら、新たな医療産業や医療系ベンチャーの創出を目指し、岡山県ならではの医療産業クラスターの形成を図る。

- ・おokayama・チャレンジプロジェクト支援事業
企業間連携や産学官連携などの連携手法で実施される事業化プロジェクトを支援することにより、岡山版産業クラスターの形成を推進する。
- ・岡山発！オンリーワン企業育成支援事業
県内の中小企業や起業予定者が取り組む新技術・新製品の研究開発に対し支援を行い、他に真似のできない独自の優れた技術を持つ企業（オンリーワン企業）を育成する。

中小企業のIT利活用の推進

- ・e - ナビ岡山推進事業
本県産業活性化の重点分野の一つであるIT産業の振興を図るとともに、岡山独自の新たなビジネスモデルの構築を目指して、おサイフケータイ等を利用し、時と場所にに応じた情報配信を行うことで、地域の振興を図る。
- ・「おokayamaデジタルコンテンツライブラリー」の運営
デジタルコンテンツ関連企業等の制作実績等をわかりやすく発信するポータルサイト「おokayamaデジタルコンテンツライブラリー」の一層の充実を図り、県内外へ企業情報を発信し、受注を促進する。
- ・コンテンツネットワーク形成推進事業
地域のプロモーション映像の制作を契機として、芸術系大学等と新たな産学官連携の仕組みを構築し、デジタルコンテンツ産業の育成支援体制を強化する。
- ・中小企業情報化支援事業
各種情報の収集・提供事業及び情報ネットワークの形成等により、中小企業の情報化機能の強化を推進する。

新規創業・販路開拓の支援

- ・ベンチャー企業の育成
起業を目指す人材の養成やインキュベーション施設運営による創業の支援、販路開拓や資金調達の支援を行うとともに企業間連携を促進し、ベンチャー企業の創業促進・育成を図る。
- ・ベンチャープラザ岡山
ベンチャー企業等を対象とした新製品等展示商談会を開催し、資金・経営・技術面のビジネスパートナーとの出会いの場を提供することにより、ビジネスチャンスの拡大を支援する。
併せて、本県での起業・創業等に意欲を持つ個人からユニークなアイデアによるビジネスプランを募集・審査し、実現可能性の高いプランに対して起業に要する賞金を授与するとともに、岡山県産業振興財団等による経営面・技術面等における総合的な支援を行うビジネスプランコンテストを開催する。
- ・ニューマーケット開拓支援事業
ベンチャー企業等が開発した新商品をスーパーやホームセンター等の調達担当者へ直接売り込む個別商談会の場を提供することにより、販売先の拡大を支援する。

- ・ベンチャーマーケット岡山開催事業
資金調達や販路拡大を目指すベンチャー企業等と将来性のある投資先の発掘を目指す金融機関等とのマッチングの場である「ベンチャーマーケット岡山」を開催する。
- ・首都圏販路開拓事業
セールスレップ（販売代行）事業者を活用して、ベンチャー企業等が開発した新商品の首都圏における販路拡大を支援する。
- ・ベンチャー・トライアル受注制度
県が発注する業務の情報をホームページで公開することで、ベンチャー企業やSOHO事業者など新規創業者等の受注機会が拡大するよう支援する。

人材育成

- ・「おかやま人材育成プラン(仮称)」の策定
学校教育等の場で行う産業人材教育の在り方や後継者・グローバル人材などの種別に応じた人材育成のためのプランを策定し、全県的にオーソライズする。
- ・「岡山県産業人材育成コンソーシアム(仮称)」の創設と運営
「おかやま人材育成プラン(仮称)」を受け、産・学・官・民・金が緩やかな連合体(コンソーシアム)を構成し、産業・教育・訓練の各現場の抱える課題を持ち寄り、課題解決に向けた取組について意見交換を行う。
- ・中小企業向け産業人材育成カリキュラム及びプログラムの開発
県内の中小企業経営者や従業員を対象とした産業人材育成のためのカリキュラムの構築及びプログラム(履修モデル)の開発を行い、中小企業全体のレベルアップを図る。
- ・おかやま産業人材育成モデル事業
産業人材育成のためのプログラムに則った研修を開催する市町村、産業支援団体、組合等の活動に対し、経費の一部を助成し、産業人材育成プログラムの開発を産業現場でも実証する。
- ・プレ・インキュベーションセミナー
創業準備段階における創業志向者を対象に、起業にあたっての基礎知識を身につける体系的な研修を行う。
- ・フォローアップ実践塾
創業塾の修了者等を対象に、直面する課題解決のためのセミナーを行うとともに、商談成立等を目的としたマンツーマンによる実践的なビジネスプランの磨き上げ、プレゼンテーション能力向上を図る研修を実施する。
- ・創業者応援団連携事業
創業支援関連機関の連携を強化し、人材養成等支援事業の効果的な実施につなげる。
- ・職業訓練の実施
新規学卒者、離転職者等を対象とし、多様なニーズに柔軟に対応した職業訓練を4つの県立高等技術専門校で実施し、職業に必要な知識や技能を付与するとともに、関連職種

を含めた多能工化訓練の取組による訓練内容の高度化を進める。

・就職支援能力開発事業の実施

労働力の高齢化、産業構造の変化等による労働力需給のミスマッチに対処するため、特定不況業種離職者、中高年齢離職者、選定年希望者、地方転職求職者等を対象として、事業主団体等への委託訓練を実施し、産業・企業間の円滑な労働移動を促進する。

地域産業の総合支援

・「ミクロものづくり岡山」創成事業（再掲）

県内の優秀な精密生産技術の集積を生かし、関連企業、支援機関等からなるネットワークの強化、岡山ならではの技術を創出する研究開発の推進等により、ものづくりの高度化を支援するとともに、ミクロものづくり岡山のブランド化を図り、本格的な産業クラスターの形成を進める。

・「岡山・わが社の技」認定事業

県内の中小製造業者が有する優れた技術、独創的な技術を認定している「岡山・わが社の技」の技術を、岡山の統一ブランドとして制定した「岡山テクノロジーブランドマーク」を活用して県内外に積極的にPRするなど、卓越した「技術の岡山」としての地域ブランドの確立を目指す。

・繊維産業ルネサンスプロジェクト（再掲）

本県に集積している繊維ものづくり技術を生かし、企業連携、産学官連携を一層強化しながら、ジーンズから宇宙航空素材までを見据えた新技術・新素材の開発や、人材育成、販路開拓等を総合的に推進し、全国有数の地場産業である本県の繊維産業を伝統分野から高度先端分野まで幅広く対応できる高付加価値産業へと飛躍させる取組を行う。

- 1) 岡山県繊維産業連携強化推進事業
- 2) 地域資源活用販路開拓等支援事業
- 3) 地場企業人材育成支援事業

・耐火物産業の活性化（再掲）

我が国最大の産地である耐火物産業について、岡山セラミックスセンターを核として、新たな高付加価値製品の開発、環境・リサイクル分野での新技術開発及び製造プロセスの技術革新等を図り、新分野開拓を促進する。

・地域産業クラスターの形成（再掲）

津山地域でのステンレス加工や食品加工等、倉敷地域での医療・福祉、エコ・環境等への取組など、地域の特色ある資源を活用した各地域の産業クラスターの形成を支援する。

・観光・岡山のブランド戦略の推進（再掲）

「観光・岡山ブランド」戦略会議から提案のあった「観光・岡山ブランド」選定品目とそのPR策に基づき、本県のイメージアップを図るため、効果的に全国に情報発信する事業を展開する。

「観光・岡山ブランド」選定品目

- 観光地 「倉敷」「後樂園」「吉備路」「蒜山高原」
食 「おかやま黒まめ」「地酒」「あなご」「黄にら」
特産品 「備前焼」「ジーンズ」「倉敷帆布」

- ・県産品の振興

県産品の振興を図るため、県内で県産品の展示紹介等を行う観光物産施設の運営や、物産振興団体等が首都圏等で行う観光物産展について、その開催の支援を行う。

- ・岡山ブランド農林水産物の推進（再掲）

これまでにブランド農林水産物として、白桃やマスカット、ピオーネの他、ジャージー牛乳や岡山カキなど13品目を指定して、首都圏など大消費地での販売・PRの強化に取り組んでいる。

- ・農林水産業の6次産業化（再掲）

生産者が生産のみならず加工、流通、販売までを一貫して取り組む6次産業化を推進するため、デザイン研修会、商談会の開催をはじめ商品開発の指導や販路づくりなどを積極的に支援する。

支援機関の機能強化

- ・岡山産学官連携センターの設置

産学官連携の次なるステップに向け協働事業について、より効果的に実施するための総合調整を行うとともに産学官連携に関する情報の発信や交流の拠点として岡山産学官連携センターを設置する。

- ・岡山リサーチパークインキュベーションセンターの運営

ITやものづくり分野の新規創業や新製品開発などを目指すベンチャー企業等に対し、PFI手法を導入して、民間のネットワークやノウハウを効果的に活用しながら、専属のインキュベーションマネージャーによるきめ細かな支援を行う。